

第 63 回番組審議委員会議事録

1. 開催年月日 令和 5 年 4 月 12 日(水)午後 10:30~11:30

2. 開催場所 和歌山県田辺市宝来町 8-21 泉ビル 2 階

3. 委員の出席 委員総数 6 名 出席委員 5 名

出席委員の氏名 野村悠一郎、小倉拓、橘智史、安達克典、浅山誠

一

欠席委員の氏名 畠守彦、

放送事業者側出席者氏名 安田正、生田奈穂、濱田由希子

リモート参加 安田豊

欠席者氏名 泉清、洞周作、大崎健志、角田圭三

議題 1) 局側挨拶 (現状報告)

2) 議題

□番組聴取

3 月 26 日(日)11:00~15:24 に放送しました特番「花咲かそう！街咲かそう！人咲かそう！花いっぱい田辺大会」のダイジェストをご聴取、ご意見・ご感想

3) その他番組への質問・意見

4) 今後の放送に対する意見・要望

5) その他

局側挨拶・報告

1. 局側挨拶

安田正：本日は皆さんお集りいただきありがとうございます。この 2 か月の主な活動は、まずは UME ロードマラソンの中継放送。3 年ぶりの開催ということで大変盛り上がりました。ハーフマラソンぶつちぎりで 1 位でした野村優作さんにも、当日と後日にもスタジオにお越しいただきゲスト出演していただきました。あと地元出身の女優、工藤成珠さんを応援する番組を企画しました。そして、第 61 回花いっぱい田辺大会、あいにくの雨でしたが盛大に行われ FM TANABE でも現地より特別スタジオを設けまして番組を放送しました。あと、今週の予定といたしまして、独立リーグの和歌山ウェーブスがホーム開幕戦がナイターで行われますので実況生中継します。国家独唱は安達さん、そして始球式は田辺市長が行います。それ以外には、学校関連の取材など活動させていただいております。本年度も、何かお気づきのことなどありましたら忌憚のないご意見頂戴したいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。

2. 議題

～番組聴取～

安達：この全国大会が田辺で行われたことが、県内の他の町からも嬉しかったというような声も聞きました。こういった大会が出来るようになつたという事も一つの励みになって、いろんなイベントが出来ればまた活気が戻つてくるんじゃないかなと期待しています。その為にも、広報として FM TANABE も役割を担つてくれたのではないかと思っています。

橋：わたしも出店させてもらつていきましたが、雨が酷かつたので晴れていたらもっと子どもたちも来てくれたのかなと感じたのと、現地でラジオのスタジオブースを出させていたのは知つていて、こんなインタビューされていたのは気づかなかつたので、もっと現場でも PR 出来ていたら良いなと思いました。雨だつたので難しい部分もあつたとは思うのですが。あと、お客様の中にはたまたまこのイベントの事を知つたから来てくれた人がいて、イベント自体の PR も足りてなかつたのかと感じました。もっとうまく宣伝出来ていればもっとお客様も来てくれたのかもしれませんね。

浅山：ポイントポイントで事前に収録されたものを放送されていて、

臨機応変に対応されているのが分かりました。今後もコロナが解けてイベントの現地開催が増えてくると思うので、当日の熱気をリアルタイムで届けながらもなかなか出演の予定が合わない方には、今回のように事前に収録してご出演いただくのは素晴らしいことだと感じました。

安田正：市長に現地で生出演してもらえないかオファーしたのですが、セレモニーがあったり分単位でスケジュールが組まれていたようなので、当日は難しかったので収録にしました。

小倉：レポートの中で知事だけ名前をおっしゃってなかつたのが、放送の内容的に気になりました。あと花屋さんから提供いただいた花について紹介している時に、なんやわからんってノリもツッコミがあって面白かったのですが、事前に花の名前を確認出来ていたら良いなと思いました。あと、ブースの前ではスピーカー流していたと思うのですが、離れている人にもここでこんな事やってますよって放送が聴けたら、じゃあそっち行ってみようかなって人を動かすことも出来たんじゃないかなと。ただ、式典とか会場の問題で音が混ざると悪いとか、いくつもスピーカー立てるとお互い干渉しあって聞きづらくなるので難しいとは思うのですが、リアルタイム案内とかもつ

と広いエリアで聞くことが出来ていたら良かったなと思いました。

安田豊：中継の仕方や場内でももう少し放送をわかりやすくした方が良いのではといったご意見、なかなか実現するには難しいところもあるかもしれませんが参考にさせていただきながら、よりレベルを上げていけるように努力して参りますので、引き続きよろしくお願いいたします。

安達：このようなダイジェスト版を実行委員会の方々にも聴いていただきて、こんな事出来るやなとか今回の大会だけではなくて他のイベントにも繋がっていくのではないか。どうか。

3.その他番組への質問・意見

特になし

4.今後の放送に対する意見・要望

安達：各学校に取材に行かれていると思うのですが、また新一年生も入って部活も新しい体制なるので、紹介していただけたらいいなと思います。

橋：先日、学童野球の中継をされていたと思うのですが、他にもされていますか？

濱田：これまで「若鷲旗争奪大会」と、昨年初めて行ったのが「いのせバッティングセンター杯」そして今回の「中田食品旗大会」この3つになります。

橋：今様々なスポーツがフィーチャーされているので、野球だけじゃなくいろいろなスポーツのジャンルで中継出来たらいいですね。サッカーやバスケットボールも人気がありますし、ラジオで放送しても聴いてくれるのはそのスポーツに関わる人たちだけかもしれませんが子どもたちにとっては良いですよね。

浅山：お恥ずかしい話なのですが、どういう番組がどの時間で放送されているのかほとんど知らないんです。地域の中にもそういった方がまだまだいらっしゃると思います。例えば、昨年放送されていました弁慶記（ラジオドラマ）は、街中にポスターが貼られてあって知ったのですが、普段告知方法はどうされているのですか？

安田正：営業的にまわらせていただいて局の考え方とか番組表をお渡したり、加盟店様や株主様にも番組表はお渡しさせてもらっています。いろんな形でやらせてもらっていますが、なかなか難しいのでラジオを聴いてもらうまでは個別にまわって、特番をやった後はスポンサー様に活動の報告を行っています。もう一方で、学校にフィ

ーチャーしております、教育委員会の取り組みなどに積極的に取材を行っています。そしてその収録した放送がいつありますという案内を、学校や親御さんしてくれています。出来る限りサイマル放送でインターネットでも聴けますから、尖った番組を作ることで関わった人たちからも発信してもらうのが地道な活動の一つとしてやらせてもらっています。また新たな方法がありましたら取り入れていきたいと思っていますので、よろしくお願ひいたします。

浅山：例えば、紀伊民報さんってよく見られていると思うのですが、テレビの番組欄はあるけどラジオの番組欄に FM TANABE さんも入れれたら。

安田正：月に一回は掲載してもらっているのですが…

浅山：毎日ベタで出来たらいいですね。

安田正：なかなか経営的に厳しい中でやっておりますが、紀伊民報さんとは提携してやっていきたいと考えております。

小倉：最近総合学習がブームで、先日会津小学校が駅前でデジタルポスターを作られていましたが、そういう取材はされているのですか？

安田：はい、取材させていただきました。

小倉：インタビューしたら関係者の方々が聴いてくれるでしょうし、余裕があれば完成した後だけじゃなくて、作ってる途中も取材しつつ追いかけていったら番組として一つ出来るんじゃないかなと。あと、なかなか知られていないようなイベントもあるのでそういうのを FM TANABE で取り上げて盛り上げていけたらいいのかなと思います。

安田豊：おっしゃってくださったように、事前に地域の皆さんに知つてもらえるように、いろんな手段が考えられますけども、FM TANABE として出来ることから意識して努力していきたいと思っております。また、事後に取材した音源を関係者に聴いていただくような取り組みもやっておりまして、周知化していくことにも力を入れていきますので引き続きよろしくお願ひいたします。あと、紀伊民報さんとも出来るだけタイアップしてやっていきたいと考えております。

5.審議機関の答申または改善意見に対して採った措置及びその年月
日
特になし

6.審議機関の答申または意見の概要の公表方法

内容：審議内容について公表

方法：ホームページ掲載 (<http://www.fm885.jp/>)

7.その他参考事項

特になし